

日本一のエコタウンを目指して 「もったいない運動えどがわ」

江戸川区は、豊かな河川や東京湾に面し、多くの親水公園が整備されている、水とみどりのまちです。一方、海拔0メートルのため、地球温暖化による浸水被害の影響を受けやすい地域でもあります。江戸川区では「もったいない」の心で生活を見つめ直し、一人ひとりが省エネ・省資源などに取り組む「もったいない運動」を推進しています。NPO法人えどがわエコセンターが中心となり、「もったいない運動」を広めることで、日本一のエコタウンになることを目指しています。



みんな集まれ！ えどがわエコセンター

えどがわエコセンターは、区・区民・環境団体・事業者などが協力し合い、エコ活動を行なうためにつくられたNPO法人です。さまざまなイベントや講座の開催などをおして「もったいない運動」を区内に広めています。



～ムリなくラクに省エネを～ 「江戸川版 省エネガイドブック」

江戸川区では、2010～2011年度の2年間にわたり、区内330世帯の家庭で省エネ実験を行ないました。参加家庭には家電製品ごとにさまざまな省エネ行動を試してもらい、その効果を調べたところ、簡単で効果があるのに今まであまり行なわれていなかったものや、多くの人が行っているわりに省エネ効果が低いものがあるなど、意外な発見がありました。調査結果をもとに、「江戸川版 省エネガイドブック」をつくり、ムリなくラクに省エネするコツを区民に伝えています。

